

事業所名

児童発達支援施設つくし園

支援プログラム（放課後等デイサービス）

作成日

令和7年

2月

3日

法人（事業所）理念		未来を担う人づくりを進めます 育て期の切れ目のない支援、幼児期学童期の健全育成の推進をめざします	子
支援方針		発達支援を必要とするお子さんがご家族とともに安心して豊かな地域生活を送れるように、一人ひとりの持っている力を発揮できるように将来を見据えた支援をしていきます。	
営業時間		15:30～17:00（水曜日 グループSST） 16:30～17:30（金曜日 交流日）	送迎実施の有無
		基本的には保護者の方の送迎をお願いします。 必要に応じて送迎を行うときには送迎加算がつきます。	
		支 援 内 容	活 動 ・ 支 援 例
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 健康状態を把握します。 片付けなど自主的にできるよう支援します。 基本的な生活スキルの獲得のために、自分で身支度や持ち物の管理、整頓ができるようにします。 時間や空間がお子さんにわかりやすいように視覚支援していきます。 	<ul style="list-style-type: none"> 持ち物を整理しやすいように一人一人のかごを用意する。 スケジュール等をわかりやすく視覚支援する。 出した道具などの片付けや体育館の掃除をみんなで行う。
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> サーキット活動を中心に様々な運動経験ができるようにします。 一人一人の特性や発達に合わせてスモールステップで成功体験が積めるよう支援します。 動的な活動と静的な活動を組み合わせて思い切り体を動かしたり、クールダウンの経験もします。 手先の活動や協調運動などの中で巧緻性を促したりコントロールする力を育てます。 運動や机上課題の中でビジョントレーニングも行っています。 	<ul style="list-style-type: none"> 様々な感覚（視覚、聴覚、触覚、固有覚、前庭覚）を取り入れた遊び。 バランス、コントロール（時間的、空間的、力量的）目の動き、複合運動等の様々な運動経験。 目と手の協調運動、体幹を鍛える活動など様々な運動経験。 感覚の感じ方（敏感、鈍感）への配慮をする。
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 時間等の概念の形成を図ったり視覚支援を活用することで、見通しを持った自主的な活動につなげます。 自分の得意なことや苦手なことなどを知り、自己理解をしていくことを促します。 自分の気持ちや行動に気付いて調整しようとするなど適切な行動への対応の支援を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 視覚支援（スケジュールや手順の提示及び自分で見て確認・行動することを促す。） 概念形成を促す課題への取り組みや学習につながる活動。 終了や片付け、好ましい行動などの事前予告をしていく。
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いや要求の相手への伝え方など、場面に応じた適切なやりとりを促します。 机上課題を取り入れ理解や特性に合わせた読み書き向上のための支援を行います。 発表等が苦手なお子さんへの対応やコミュニケーションが苦手なお子さんへの配慮をしていきます。 	<ul style="list-style-type: none"> テーマを決めて話し合ったり、ゲームなど楽しい活動の中で自分の考えを言う経験を積む。 雑談の時間を作ってスムーズなコミュニケーションへの配慮をしていく。 人前での発表の経験をしていく。
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> 活動の目標を理解し、役割やルールなどに応じて友だちと協同したり、仲間遊びを経験して適切な人間関係の形成を促します。 他者の気持ちや意図理解、適切な行動をするなど社会に適応するために必要なソーシャルスキルの獲得を支援します。 自分の感情や気持ちなどに関心を持ち、情緒の安定を図ります。 	<ul style="list-style-type: none"> 勝敗のある課題設定、ソーシャルスキルトレーニング、友だちとのやりとりや交渉、好ましい行動の事前予告、気持ちのコントロール、行動を認めて自己肯定感を高めるなどの支援をしていく。
家族支援		<ul style="list-style-type: none"> 希望者に、グループ活動の様子を踏まえて作業療法士や言語聴覚士がお子さんの特性を踏まえた関わり方などの相談援助を行います。（家族支援加算） 保護者の方の希望に添いながらお子さんの発達特性に関わるテーマの勉強会や保護者同士の話し合いを企画します。 家庭での様子や心配事の話をつき、家庭で実践できるような環境作りや関わり方の工夫を一緒に考えます。 	移行支援
地域支援・地域連携		<ul style="list-style-type: none"> 保育、教育、福祉、医療等の関係機関と連携し、地域の発達支援体制の充実や地域の発達支援に関する課題の改善・解決に努めます。 発達に支援が必要なお子さんに関する知識について普及啓発します。 	職員の質の向上
外部研修の受講や事業所内研修を実施し、職員の専門的な知識やスキル、支援の質の向上をはかります。			
主な行事等		保護者学習会、グループ単位によるクリスマス会やお楽しみ会、交流日の夏場のプール等	